

平成 28 年 9 月 23 日

報道関係各位

銚子信用金庫

「ちょうしんきん文化講演会」の開催について

銚子信用金庫（銚子市双葉町 5 番地の 5、理事長：松岡明夫）では、地域の文化振興を目的として、昭和 55 年から文化講演会を開催しています。

第 39 回目となる今回は、漫才師の宮川花子（みやがわ はなこ）さんを講師にお招きして、下記のとおり開催することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 文化講演会日程

開催日時	平成 28 年 11 月 6 日（日） 午後 2 時開演（開場：午後 1 時）
開催場所	銚子市青少年文化会館 大ホール
講師	宮川 花子（みやがわ はなこ）氏
テーマ	「花子の生き生きライフ」
入場定員	先着 1,000 名様
入場料	無料

2. 講師：宮川花子氏のプロフィール

- 漫才師 1955 年生まれ 大阪府出身
- 大阪府警の婦人警官を経て、漫才の“チャンバラトリオ”に弟子入り。
- 75 年巡業先で漫才師・宮川左近の弟子をしていた宮川大助と知り合い、76 年結婚。
- 生活のために、一度は芸能界を引退するが、下積み生活の後、夢を捨てられず、79 年夫婦漫才“大助・花子”として再デビューを果たす。
- 大助の書いたネタに、花子のしゃべくりと大助のボケがかみ合って人気を得る。
- 87 年上方漫才の頂点である上方漫才大賞を受賞し、お笑い界のスターの座を確立。
- 夫婦で創作民話の絵本づくりも手がけ、『大助・花子の日本昔話』（全 12 巻）を刊行。
- 90 年には 2 度目の上方漫才大賞と上方お笑い大賞を同時受賞。
- 88 年胃の手術をした花子は、後に胃がんだったと告白。また、大助も 90 年に喉のポリープを切除、95 年胆石の手術、07 年脳梗塞で倒れるなどのトラブルもあったが乗り越え、伝統のしゃべくり漫才で、吉本興業の寄席ではトリを務める人気コンビ。

以 上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 営業推進部（担当：角田）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

tel : 0479-25-2121 fax : 0479-24-4591 e-mail : eisui@choshi-shinkin.co.jp